

# 半導体漫遊記

## 湯之上隆

128

私のホームページの連絡先には、一講演、執筆、取材、対談、コメンタリーなど可能な限り、引き受けたいと思います」と書いてある。実際、毎年20、30回の講演を行い、連載記事を7本持っており、現在5社のコンサルタントを行っている。

しかし、メールアドレスの下には、赤字で「知恵と情報は『ただ』ではないことをご理解下さい」と注記している。私は、知恵と情報を商売のネタにしている個人事業主であるから。

「知恵と情報は『ただ』ではないことをご理解下さい」と注記している。私は、知恵と情報を商売のネタにしている個人事業主であるから。

「知恵と情報は『ただ』ではないことをご理解下さい」と注記している。私は、知恵と情報を商売のネタにしている個人事業主であるから。

「知恵と情報は『ただ』ではないことをご理解下さい」と注記している。私は、知恵と情報を商売のネタにしている個人事業主であるから。

「知恵と情報は『ただ』ではないことをご理解下さい」と注記している。私は、知恵と情報を商売のネタにしている個人事業主であるから。

「知恵と情報は『ただ』ではないことをご理解下さい」と注記している。私は、知恵と情報を商売のネタにしている個人事業主であるから。

「知恵と情報は『ただ』ではないことをご理解下さい」と注記している。私は、知恵と情報を商売のネタにしている個人事業主であるから。

# 傲慢な大手新聞社

## 知恵と情報は『ただ』ではない

直近ではシャープら伺いたいと思います。台湾のホンハイによる買収を決めた件に関する電話取材をしたと、2月26日に読売新聞の記者からメールがあった。その記者に電話した顛末は以下の通りである。

「IGZO（イグゾー）を取得することにある。ところがイグゾーの基本特許は東工大の細野教授が、またイグゾーの結晶の特許は半導体エネルギー研究所の山崎舜平社長が

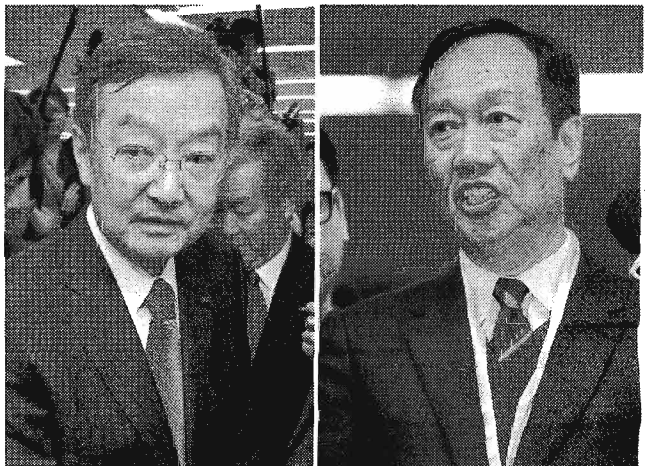
取得している。さらに、日本からの技術流出を極度に警戒している山崎社長は、ホンハイに買収されたシャープに特許を使わせないかもしれない。すると「シャープには肝心の技術がない」ことが分かって、非常に怒りっ

「シャープには肝心の技術がない」ことが分かって、非常に怒りっ

「シャープには肝心の技術がない」ことが分かって、非常に怒りっ

「シャープには肝心の技術がない」ことが分かって、非常に怒りっ

「シャープには肝心の技術がない」ことが分かって、非常に怒りっ



シャープの高橋興三社長（左）、鴻海精密工業の郭台銘会長（右）

「シャープには肝心の技術がない」ことが分かって、非常に怒りっ